

## 【試合会場案内】

A	都 東 大 和 南	西武拝島線・多摩都市モノレール「玉川上水」徒歩5分
B	都 荒 川 工	JR常磐線・東京メトロ日比谷線・つくばエクスプレス「南千住」各徒歩12分・京成線「千住大橋」徒歩10分
C	都 石 神 井	西武新宿線「武蔵関」徒歩7分
D	八王子学園八王子	JR中央線「西八王子」徒歩7分
E	聖 学 院	JR山手線・東京メトロ南北線「駒込」各徒歩7分、JR京浜東北線「上中里」徒歩10分
F	都 小 平 南	西武国分寺線「恋ヶ窪」徒歩13分、JR中央線「国分寺」徒歩18分
G	日 本 大 豊 山	東京メトロ有楽町線「護国寺」徒歩1分
H	保 大 善 崎	JR山手線「高田馬場」徒歩8分、東京メトロ副都心線「西早稲田」徒歩7分
J	都 大 井 町	東急大井町線「戸越公園」徒歩4分、都営浅草線「戸越」徒歩12分
K	都 小 金 井 北	JR中央線「東小金井」徒歩12分、JR中央線「武蔵小金井」徒歩17分
L	都 清 瀬	西武池袋線「清瀬」徒歩7分
M	武 蔵 線	西武池袋線「江古田」・西武有楽町線「新桜台」・都営大江戸線「新江古田」各徒歩7分
N	都 三 鷹 中 等	JR中央線「三鷹」吉祥寺「仙川行きバス20分、京王線「調布」仙川」バス吉祥寺行き15分
P	都 東 武 伊 勢 崎 線	東京メトロ東西線「南砂町」徒歩10分
Q	都 足 立	東武伊勢崎線「五反野」・「梅島」各徒歩7分
R	都 日 野 台	JR中央線「日野」徒歩13分、JR中央線「豊田」徒歩20分
S	都 杉 並	JR中央線「阿佐ヶ谷」徒歩15分、東京メトロ丸の内線「南阿佐ヶ谷」徒歩7分
T	都 墨 田 工	都営新宿線「菊川」徒歩5分、東京メトロ半蔵門線・大江戸線「清澄白河」各徒歩15分
U	都 広 尾	JR山手線・東京メトロ日比谷線「恵比寿」各徒歩10分
V	都 文 京	JR山手線「大塚」徒歩7分、都営三田線「巣鴨」・「西巣鴨」各徒歩12分
W	都 両 国	JR総武線・東京メトロ半蔵門線「錦糸町」徒歩5分、都営新宿線「住吉」・「菊川」各徒歩10分
X	都 日 野	多摩都市モノレール「万願寺」徒歩8分、京王線「高幡不動」徒歩20分
Y	都 小 山 台	東急目黒線「武蔵小山」徒歩1分
Z	都 東 大 和	西武拝島線「東大和市」徒歩20分、多摩都市モノレール「上北台」徒歩10分
帝 村	都 東 村 山	JR埼京線「十条」徒歩12分、都営三田線「板橋本町」徒歩8分
墨 都	都 墨 田 川	西武新宿線・西武国分寺線「東村山」徒歩12分
昭 都	都 昭 和	東武スカイツリーライン「東向島」徒歩5分・「東武曳舟」徒歩6分、京成押上線「京成曳舟」徒歩8分
安 都	都 昭 学 園	JR青梅線「西立川」徒歩6分、JR青梅線「東中神」徒歩4分
光 都	都 光 丘	JR総武線「両国」徒歩6分、都営大江戸線「両国」徒歩3分、都営浅草線「蔵前」徒歩10分
井 都	都 井 草	都営大江戸線「光丘」徒歩12分、東武東上線「成増」徒歩15分
総 都	都 総 合 工 科	西武新宿線「上石神井」徒歩10分、西武新宿線「上井草」徒歩8分
青 都	都 青 山	小田急線「成城学園」千歳烏山・狛江行きバス6分
黒 都	都 目 黒	東京メトロ半蔵門線「外苑前」徒歩3分、 JR中央・総武線「信濃町」千駄ヶ谷、都営大江戸線「国立競技場」各徒歩15分
日 都	都 日 本 学 園	東急東横線「祐天寺」徒歩5分
早	早稲田大高等学院	京王線・京王井の頭線「明大前」徒歩5分、小田急線「豪徳寺」徒歩15分、 京王線・東急世田谷線「下高井戸」徒歩10分
		西武新宿線「上石神井」徒歩7分

## 【お願い】

- 大会に参加する各校は別添2020 Tokyo Thanks Match 感染症拡大防止ガイドラインをよく読み指示に従ってください。
- 今大会は、無観客の開催とします。会場に来校できるのは、別添2020 Tokyo Thanks Match 感染症拡大防止ガイドラインに示した該当者のみとなります。よくご確認ください。
- 引率責任者は必ず会場主任にチームの到着の報告をしてください。引率責任者は校長の認める当該校の職員(部活動指導員を含む)で、試合中は必ずベンチに入り、試合当日は生徒の行動全てに責任を負うものとします。
- チーム関係者が車、オートバイで試合会場に来ることは厳禁です。絶対に乗って来ないで下さい。会場施設(コート、更衣室、教室等)を清掃することを心掛けて下さい。また、掲示物、展示物、備品の破損のないようにして下さい。
- スリッパ、上履きは各自で用意し、会場校の物を使用しないで下さい。
- 体育館外でアップを行う場合は、必ず外用の靴に履き替えて下さい。
- 貴重品、所持品等の管理を徹底し、盗難に注意して下さい。
- 会場校敷地内は全面禁煙です。
- 特別な指示がない場合、ゴミは全て各自で持ち帰るになっています。  
特に鼻水、唾液などが付いたごみや使用したマスクは、ビニール袋に入れて密閉して縛り持ち帰ってください。
- 第1試合の開始40分以前には、会場(校内)に入れません。近隣住民に迷惑のないように集合、待機して下さい。また、自チームの試合の2試合以上前に集合しない(例:第4試合のチームは第2試合が始まる前に集合しない)でください。
- ベンチパーソネル以外の部員の応援のケガについては、会場内であっても当専門部は責任を負いかねます。
- 最終試合の両校には、後片付けを手伝ってもらうことがあります。
- 撮影された静止画、動画などをインターネット上に掲載、投稿することは、生徒やスタッフの個人情報を守る観点からも絶対にやめてください。

## 【競技上の注意】

1. (公財)日本バスケットボール協会競技規則 2020 に準ずる。
2. 組み合わせ番号の小さいチームのベンチは、オフィシャル席に向かって右側、大きいチームのベンチは左側とする。
3. 前半は相手のベンチ側にあるバスケットを攻撃する。前の試合のハーフタイムや、試合前の練習も相手のベンチ側のコートとする。
4. ユニフォームは、番号の小さいチームが淡色を、大きいチームが濃色を着用する。
5. ユニフォームの番号は「00」、「0」、「1」～「99」までの番号とする。但し「01」、「07」のように1桁の番号の前に0を使用することは認められない。またベンチに入れる選手は従来通り18人までとする。
6. 競技中に身につけられるものに関しては、「(公財)日本バスケットボール協会競技規則 2020」に準ずるものとする(当連盟 HP 参照)。規則で認められないものを着用・装備するなど、規則に則っていない場合はその選手(チーム)の出場が認められない場合もある。
7. 第1試合のオフィシャルは会場校、次の試合からは、勝ちチームのみテーブルオフィシャル4名、フロアキーパー2名の計6名を出すこと。

※但し、9月27日のテーブルオフィシャル、フロアキーパーは以下の通りとする。

- ①9月27日の第1試合に会場校チームの試合がある場合、第2試合の組合せ番号の小さいチームが第1試合のテーブルオフィシャル、フロアキーパーを担当することとする。
- ②第2試合以降は前の試合に負けたチームが次の試合のテーブルオフィシャル、フロアキーパーを担当する。

8. 各チームはオフィシャル技術を十分に理解し、練習しておくこと。
9. ベンチに入ることができるのは、引率責任者、コーチ、アシスタントコーチ、マネージャー各1名、選手18名まで、総計22名までとする。トレーナーまたはサブマネージャーを置く場合はオフィシャル提出用メンバー用紙に記入して提出すること。(但しベンチエリアには入れない。)メンバー用紙の選手の番号欄は必ず番号の小さい→大きい順で記入すること。
10. 笛、ラップ、太鼓、ペットボトル、メガホン等を用いる応援は禁止とする。また、当専門部感染拡大防止ガイドラインの観点からも、大声を出さないように応援すること。
11. 試合中及び大会期間中、特に高校生らしくない行為をした際は、公式戦出場停止等の措置を取ることがある。無断欠場の場合も同様とする。
12. 各チームは試合に際し、試合日時、会場、ユニフォームの色等を事前によく確認し、間違いのないよう細心の注意を払うこと。

以上、【お願い】【競技上の注意】について引率責任者は、チーム関係者が必ず守るように伝達して下さい。

## 【競技方法】

1. オープントーナメント戦。10月4日までにベスト8までを選出する。また、11月3日（祝）にベスト4を決定し、7日（土）、8日（日）、15日（日）の3日間で決勝リーグを行う。
2. トーナメントを作成する上でのシードは、令和元年度新人戦本大会のベスト16以上のチームを対象とする。なお、1～8位のチームは、順位に応じて、第1シードから第8シードまでを割り当てる。ベスト16のチームに関しては、抽選によって第9～第16シードを割り当てる。
3. 今大会での上位8チームは、令和2年度新人戦本大会の出場権を得る。また、順位に応じて、第1シードから第8シードまでを割り当てる。
4. 2020 Tokyo Thanks Match の結果は令和2年度新人戦支部大会のシードに反映されない。なお、令和2年度新人戦支部大会のシードは、令和元年度新人戦本大会のベスト16以上の結果のみを反映する。各支部大会に参加する令和元年度新人戦本大会第1位～第8位のチームは、その順位に応じて上位シードを獲得する。その次に、同大会ベスト16のチームを抽選によって、残っている上位のシードに割り当てる。

## 【参加資格】

1. 令和2年度に東京都高等学校体育連盟バスケットボール男子専門部に加盟している学校の生徒であること。
2. 令和2年度に（一社）東京都バスケットボール協会、（公財）日本バスケットボール協会に登録されたチーム及び登録された競技者であること。
3. チーム編成において、全日制課程、定時制課程、通信制課程の生徒による混成は認めない。
4. 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。（詳細は別途規定による）
5. 転校後6ヶ月未満の生徒は参加を認めない。（外国人留学生もこれに準ずる）但し、一家転住によりやむを得ない場合は、当専門部の審査によって大会参加の是非を決定する。
6. 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、当該学校長が競技出場に支障の無いことを確認し、出場を認めた者とする。生徒・保護者は大会参加同意書を所属校の校長に提出し、承諾を得る。
7. 外国人留学生については、上記1、2に該当する学校に卒業を目的として入学をしている生徒であること。また、競技者登録時に、パスポート・就学査証等必要書類を添付して、当専門部に登録申請し、承認されていること。

## 【年齢制限】

年齢は、平成13（2001）年4月2日以降に生まれた者とする。

## 【出場制限】

出場は、昨年度までに実施された東京都高等学校総合体育大会と合わせて3回までとし、同一学年での出場は1回とする。外国人留学生の出場については、エントリーの内2名を上限とし、コートへは5名中1名までとする。